

## 地域経済の創造



### 事業承継

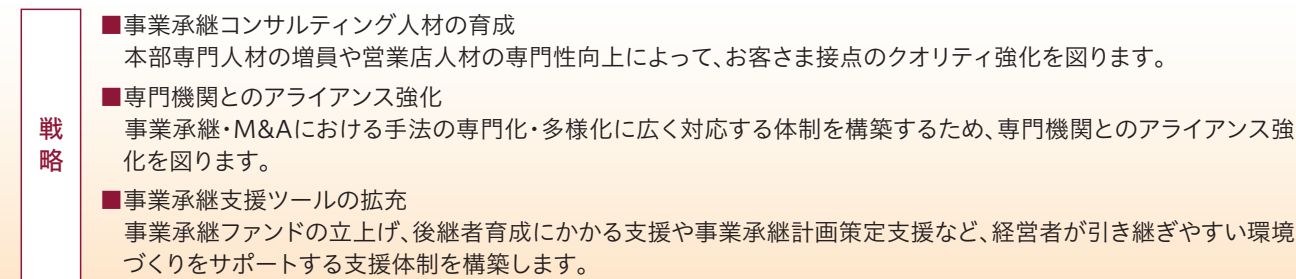
#### 地域の課題

経営者の高齢化や後継者難を要因とした企業数の減少は、わが国の深刻な課題となっています。三重県においても、事業承継問題を放置した場合、2025年頃までの10年間累計で、約8.3万人の雇用と約3,300億円の国内総生産(GDP)が失われると推計されています。

当行は円滑な事業承継が地方創生に資するための重要な課題であると捉えています。

#### 課題解決に向けた取組み

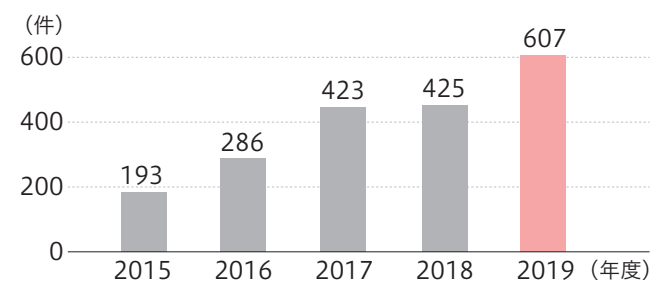
当行は、事業承継にかかる課題を解決するために、お客さまとの対話を通じてニーズをヒアリングし、営業店、本部、専門機関の連携により、オーダーメイドでの最適な支援を行っています。



#### 実績とこれまでの取組み

当行の支援状況としては、百社百様の事業承継ニーズにお応えできるよう、事業承継にかかる専門人員を増員してきたことから、事業承継支援件数は増加傾向にあり、2019年度は600件を超える状況となりました。M&Aの専門支援まで含めれば年間900件ほどの対応を行っており、お客さまが事業を安心して引き継ぐことができるよう丁寧サポートを行っています。

#### 相談件数の推移



2019年度はお客さまへの情報提供機会として、4回の事業承継セミナーを開催しています。具体的には、4月から「百五後継者育成塾」と題して、7か月にわたる集合型のセミナーを開催し、27名に参加いただきました。卒業生の皆さまには、自身の会社だけでなく、地域経済をけん引するリーダーとしてのご活躍を期待しています。経営者として常に重責にさらされることとなる後継者の不安を少しでも取り除けるような取組みは、後継者不在企業を減らすことにも繋がるため、継続して後継者のサポートも行っていきたいと考えています。



#### 今後の展開

「事業承継コンサルティング人材の育成」、「専門機関とのアライアンス強化」、「事業承継支援ツールの拡充」の3点を念頭に、増加する事業承継問題の解決を図ります。

事業承継支援ツールの拡充については、2019年12月に当行100%出資の投資専門子会社として「百五みらい投資株式会社」が発足しました。同年10月に事業承継に係る銀行等の議決権保有制限(いわゆる5%ルール)の緩和が実施されておりますが、これに対応した、規制緩和実施後に

おける投資専門子会社の設立は全国で初めてとなります。百五みらい投資株式会社は、組成する投資事業有限責任組合(ファンド)を活用し、事業承継に取り組む企業への資金の提供、経営支援を積極的に行い、お客さま、そして地域とともに、持続的かつ安定的に成長していくことをめざします。

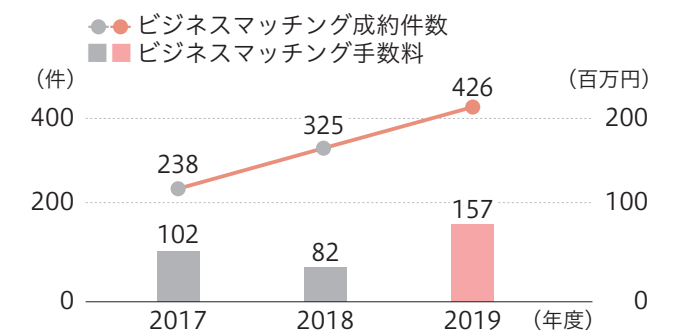
こうした新たなチャレンジを行いながら、事業承継支援を通じた持続可能な社会の実現に貢献していきます。

### ビジネスマッチング

お客さまの販路拡大や経営課題の支援など、地域のネットワークを活用したビジネスマッチングの推進に積極的に取り組んでいます。

また、ICT化による生産性向上、新製品開発、コスト削減などの経営課題に対し、お客さまのニーズに合致したビジネスパートナーをご紹介します、お客さまの事業成長をサポートしています。

#### ビジネスマッチング成約件数・手数料



#### 商談会・セミナーによる販路拡大・経営課題解決支援

販路拡大やさまざまな経営課題解決のため商談会・セミナーの開催に力を入れています。また他の銀行と連携した展示会・商談会を行い、県内のみならず広域での新たなビジネスパートナーとの出会いの場を提供しています。

#### 2019年度 商談会・セミナー開催実績

開催年月	イベント	参加者(社)数
2019年 9月	地方銀行フードセレクション(東京)	35社
10月	ネットワーク商談会IN大阪	21社
12月	三行ビジネス商談会(名古屋)	69社
12月	脱炭素経営再エネ導入セミナー&相談会	114名
12月	デジタルソリューションセミナー	40名
2020年 1月	みえの食マッチング展示交流会(四日市)	20社
2月	補助金活用セミナー	24名



#### クラウドファンディングの取組み

クラウドファンディングは、世の中にまだない新製品・新サービス・新店舗などを生み出すための資金をネットを通じて不特定多数の人たちから集め、支援者に対しては、できあがった製品や権利を返す仕組みです。

当行は、2016年5月に株式会社サイバーエージェント・クラウドファンディングと業務提携して以来、同社が運営する購入型クラウドファンディングサイト「Makuake」などの紹介を通じ、新商品開発や販路拡大、資金調達手法の提供といったお客さまのニーズにお応えしています。

これまでに当行を通じて生み出されたプロジェクト件数および資金調達額は、37件/42,778千円に上ります。

